

枚方市の受験を 考えているみなさんへ！

市役所の仕事は本当に多岐に渡っています。様々な仕事に関わる分、自分の得意分野と出会うチャンスも多いです。また、自分が今まで興味が無かった分野でも、携わってみると奥が深く、勉強になります。そして福祉、税金、防災、教育など自分が生活する上で必要な社会の仕組みを仕事から学べることも魅力です。管理職になり、まだまだ女性が少ないと感じています。まずは枚方市へ入職し、そしていつの日か管理職になっていただき、一緒に今よりも多くの女性が活躍する市役所にしていきたいと思います！

ある日のスケジュール

6:30 起床、家事、身支度

8:30 出勤

9:00 メール確認
電話・窓口対応
打ち合わせ
資料作成
決裁

22:00 退勤、家事、ストレッチ

1:00 就寝

★現在の仕事内容

子育て事業課は待機児童対策に取り組んでいる部署です。待機児童通年の〇「ゼロ」を目指し、保育施設の受け皿の確保のみならず、深刻な保育士不足を解消させるためにも様々な施策に取り組んでいます。また、私立保育所（園）等64施設を所管しており、各施設が安定的に、質の高い保育環境を維持するため、各施設へ運営費等を支給しています。また、在宅で子育てをされている方の相談の場や交流の場を提供している地域の子育て支援事業も実施しており、「安心して子育てできるまち」の実現に向けて取り組んでいます。

★仕事のやりがい

昔、幼稚園教諭を目指していたほど子どもが大好きなので、今、子どもに関係する仕事に携わることができて、とてもやりがいを感じています。また、業務を進める上で「未来輝く子どもたちのために」という目的が明確であることが魅力です。方向性に迷いが出た場合でも「子どもにとって何が良い事か」「市民にとって何が良いか」を考えればおのずと道が開けます。もちろん業務を遂行する上で費用対効果を踏まえるのは当然ですが、皆が「子どもたちのために」という同じ方向を向いて業務に取り組めるところが最大の魅力だと思っています。



子ども青少年部 子育て事業課 課長代理
にしだ けいこ
西田 恵子 <事務職員>

プロフィール

H9.4 入職

教育委員会 事務局へ出向
管理部 総務課へ配属

総合政策部 企画課等を経て

H31.4 より 現職

(部署名は当時)

★キャリアアップについて

入職当初は、「自分が管理職になるなんてとんでもない」と思っていました。ところが、入職して20年以上が経過するころ、後輩も増え、周りから意見を求められたり、相談されたりすることが多くなってきてきました。そこで自分の考えを伝えるのですが、いつからか発言した事に対し、自分で責任を持ちたいと思うようになったのが、管理職になるうと思っただけの理由です。今管理職1年目ですが、上司や周りの職員に支えられ、助けてもらっている私は本当に恵まれていると思います。「私も管理職ができるんだ」というのが正直な気持ちです。こんな私でも信頼してくれている職員の方の期待を裏切らないよう頑張っていきます。

★ワーク・ライフ・バランス実践のロジック

現在、ほとんどの日がワークに偏り、バランスがとれていない私にとっては、ワーク・ライフ・バランスの実践が一番の悩みです(笑)。でも、このバランスを取らなければ、日々の業務効率にもとても影響しますし、我慢し過ぎると結局は体調を崩し、周りに迷惑をかけることも分かっている。なので、メリハリをつけて「帰る日は帰る！」と割り切っています。体を動かし、美味し



いものを食べて、飲んで、そして睡眠を十分に取る。そのエネルギーをたくわえ、翌日・翌週からの業務に活かしています。